

議員提出議案第2号

東京都シルバーパス制度の改善に関する意見書

上記の議案を提出する。

平成30年3月28日

墨田区議会議長

沖山 仁 様

提出者	墨田区議会議員	田中 邦友
	同	福田 はるみ
	同	加藤 拓
	同	坂井 ユカコ
	同	加納 進
	同	とも 宣子
	同	高柳 東彦
	同	西村 孝幸
	同	堀 よしあき

## 東京都シルバーパス制度の改善に関する意見書

高齢者の生活を支えるとともに、社会参加を促進する上で、移動手段となる交通機関の充実と、その利用の改善は重要な課題になっています。この点において、70歳以上の高齢者を対象とした東京都のシルバーパス制度は、多くの高齢者に利用され、歓迎されています。

このシルバーパス制度においては、発足当時は無料パスでしたが、その後、利用者の費用負担が導入され、現在、区市町村民税非課税又は合計所得金額125万円以下の高齢者は1,000円、それ以外の高齢者は一律に2万510円の負担が求められるものとなっています。2万510円の負担をする人の中には、購入をためらい、外出を控えめにしている人もいますといわれています。これでは、制度の趣旨である高齢者の社会参加について、その後退が懸念されます。

よって、墨田区議会は、東京都に対し、高齢者の福祉増進と社会参加を促進するため、所得に応じて現在の額の中間的な負担額を設定したパスを導入するなど、制度の改善を図るよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

平成30年3月 日

墨田区議会議長名

東京都知事 あて